

令和5年度 第3回 鈴鹿市立千代崎中学校 学校運営協議会 実施報告書

- 1 日 時 令和5年9月11日（月） 14:00～15:10
- 2 場 所 千代崎中学校図書室
- 3 概 要 1学期の学校教育活動報告及び2学期以降の予定
- 4 委員の意見等



(委員長)

- ・1学期の活動やその反省から見えてきたこともあると思いますので、これから協議していきましょう。

(学校長)

- ・子どもたちの様子や校舎改築の状況も見てから協議会に移りたいので、まず校舎見学をしてもらいたい。(委員及びCS推進コーディネーターとともに校舎を回って子どもたちの授業の様子を見学した。)

(1) 全国学力・学習状況調査の結果について

(学校長)

- ・学力調査は数学が全国平均より2.0ポイント上回り、国語・英語は全国平均を若干下回る結果となった。しかし、生徒質問紙で、国語の勉強は「好き」「大切」、英語の勉強は「大切」「様々な活動」の割合が全国平均以上であることから、この結果を今後の授業や子どもたちの学力に結び付けていきたい。
- ・生徒質問紙の結果からは、人権意識、ICT機器の活用、地域や社会との関わり、基本的な生活習慣等の項目は肯定的な割合が多く、これまで学校・家庭・地域が取り組んできた成果と考えられる。また、「学校へ行くのが楽しい」と回答している生徒の割合が高かったが、100%により近づけることを目指して、今後も「明日も笑顔で来なくなる安全・安心で居心地の良い学校」づくりに取り組んでいきたい。その一方で、家庭学習や特所の習慣化は毎年課題として挙がってきているが、解決ができていない。また、自分から学習に取り組んだり、他に生かすことに課題があるので、その部分への対応を考えていきたい。

(2) 夏季補充学習（8月）について【参加人数】

実施日	1年生	2年生	3年生	計
3日（1年）4日（2・3年）	33	28	64	125
25日（全学年）	37	20	52	109

- ・3年生は講義形式で授業を行った。どの学年の生徒も真剣に取り組み、質問する姿が見られた。3年生は進路もあり、前向きに参加していた。

(3) 生徒の様子及び(4) 1・2学期の学校教育活動について概要説明

- ・中体連の結果について【結果の抜粋】

※団体の部（ ）は出場大会

女子バスケットボール（東海），吹奏楽（東海），男子ソフトテニス（県）
女子柔道（県），男子柔道（県）

※個人の部（ ）は出場大会

水泳（東海），体操（東海），男子柔道（県），女子柔道（県）陸上（東海）
男子ソフトテニス（県），女子ソフトテニス（県），バドミントン（県）

・生徒の様子及び1・2学期の学校教育活動について概要説明を行った。

3 意見交換

（委員）

校舎改修について白子中学校体育館の横に仮校舎ができた。今後千代崎中学校の校舎改修についても注視していきたい。また，吹奏楽部の地域での活動にも期待している。

（委員）

学校全体が静かな状態で落ち着いた様子であった。日頃の先生の指導のおかげだと感じた。

（委員）

夏季休業中に子どもたちの交通事故はなかったのか。また，校舎見学の中で各教室の欠席者が気になった。

（学校長）

交通事故の報告はなかった。欠席者については，体調不良の欠席や別教室での授業，長期欠席がある。

（委員）

欠席者については気になった。休み明けもあり少し疲れが出てきているのではないだろうか。

（委員）

部活動の外部指導員について千代崎中学校の状況はどうなっているのか。

（学校長）

柔道部に外部指導員が入ってもらっている。外部指導員ではないが，他の部活動にも指導に入ってもらっている人もいる。

（委員）

授業の様子を見学し，落ち着いておりいい雰囲気であった。アンケートでも「学校へ行くのが楽しい」という回答が多くあり，これからもよろしく願いたい。また，子どもたちの様子を保護者にも見てもらえるよう授業参観があるとうれしい。部活動では地域移行が進み少しでも先生の仕事の負担が減ることを望んでいる。

（学校長）

2学期は行事等が多いが，2，3学期で1回は授業参観をしたいと考えている。

（CS推進コーディネーター）

校舎内を巡り，ずいぶん落ち着いたと感じた。それが学力につながっている。部活動の地域移行は課題が多い。指導者の情報提供など協力をお願いしたい。コロナ感染が緩やかに増加している。気を付けてもらいたい。